

令和4年度 飛騨市ソフトボール大会実施要項

※7/1 のキャプテン会議にこの資料をご持参下さい。

- 主 催 飛騨市ソフトボール協会
- 共 催 飛騨市スポーツ協会
- 期 日 令和4年8月1日（月）～8月28日（日）【予備日含む】
- 会 場 森林公園野球場・陸上競技場・稲越運動広場・神岡中学校
- 開閉会式 開会式はキャプテン会議時に行い、閉会式は決勝戦終了後に行う。

【一般の部】

- チーム編成 ①行政区や地域に拘らなく、飛騨市民もしくは在勤であれば広く参加出来る。職場、同級会、友人同士のチームでの参加が可能。
- ②1つの区で出場できない区は、他の区と合同でもよい。
- ③1つの区で何チームでも出場できる。ただし、選手の重複は認めない。
- ④中学生・高校生の登録可能（保護者の責任でお願いします。）
- ⑤大会中の追加登録も認める。
- ⑥一般の部では女子の出場も可能。（社会人に限る）
- 出場資格 8月1日現在、飛騨市内在住・在勤・在学をしている社会人・高校生・中学生。ゲーム出場者、ベンチ入りについては、人数制限しない。

【女子の部】

- チーム編成 ①【一般の部】の①～⑤まで同様です。⑥は社会人に限らず女子の部は高校生の登録が可能。
- ②中学生はソフトボール部員は登録可能
※一般女子と一般男子の二重登録は可能。
- 出場資格 8月1日現在、飛騨市内在住・在勤・在学をしている社会人・高校生・中学生のみ条件付き。ゲーム出場者、ベンチ入りについては、人数制限しない。

1. 競技規則

日本ソフトボール規則を適用し、本大会実施要項やキャプテン会議で決定したことを優先する。

◇再出場・DH制

- ・多くの選手に出場して頂き、楽しめる大会にする為に認めます。
- ・再出場を認める。

(例 5番で出場し交代し、ベンチに退き再出場する場合は5番に戻ることに。)

- ・DH制を認める。(例：打順は1番～10番までで攻撃し、守備は9人で行うこと。)

◇試合形式

- ・予選リーグ2試合を行い、決勝トーナメント方式とする。
- 予選リーグは勝ち点制度とし勝ち5、引き分け3、負け1、不戦勝4、不戦敗0とし、同点の場合は
1.得失点差 2.総得点 3.総失点 4.抽選の順に順位を決定する。

◇試合回数

- ・試合イニング数は、5イニング制とする。試合開始後、60分を過ぎてから新しいイニングには入らない。同点で時間切れの場合は、最終メンバー9人によるジャンケンで勝者を決定する。また、時間内であれば延長戦を認める。

◇コールドゲーム

- ・点差によるコールドゲームを採用する。3回終了時15点差、4回終了時10点差とする。
- ・降雨による場合は、3回裏を終了していれば試合成立とする。

◆試合途中で降雨等により試合不成立となった場合、または第1試合は成立、第2試合は降雨中止となった場合、予備日に不成立試合のみを行う。

◇開始時間 (男子古川会場の場合)

- ・試合開始時間は、第1試合＝午後7時30分 第2試合＝午後8時40分とする。
- ・第1試合がコールドゲームにより早く終了した場合、第2試合は両チームの合意を得て開始して良い。

◇選手の遅刻

- ・開始時間に遅れた場合は、次の罰則をあたえる。(選手が9人揃うまで)

1～10分までは2点、10分以上20分未満が4点、20分以上は棄権とする。

- ・罰則による点数は、初回に相手チームに与える。しかし、コールドゲームの得点換算には含めない。
- ・降雨によりノーゲームになった場合、罰則は再試合にも適用されることとする。

※遅刻による場合の試合時間は、「60分－遅延時間」とする。

- ・両チーム共に人数が20分を過ぎても集まらない場合には、20分を過ぎた時点で集合した人数の多いチームを勝者とする。なお、同人数の場合は代表者によるジャンケンにより勝者を決定する。

◇運営委員の遅刻

- ・尚、運営委員・審判員の3名全員が、試合開始

15分前までに集まらなかった場合は、相手方のチームに2点を与えるものとする。

- ・試合が始まって集まらない場合

1～10分までは4点、10分以上20分未満が8点、20分以上は12点を相手チームに与える。

※なお、この場合の試合時間は遅延時間に左右されない。

◇抗議

- ・試合に対する抗議は監督または主将がおこない、他は一切受け付けない。

◇ベンチ

- ・ベンチは、組合せ表の若い番号を一塁側とする。
- ・出場資格など違反が発見された場合、その時点で失格とする。
- ・一人が二つ以上のチーム員としてプレーできない。

2. 大会運営

参加するチームによる「自主運営」という形で行います。従って、大会全般の運営は主催者側で行いますが、各会場における各試合は運営・審判とも割り当てられたチームによって行って頂きますので、各自責任を持って実施してください。

◇運営委員

- ・運営委員1名、審判員2名を各チームに割り当てる。
- ・各チームの運営委員・審判員は、自分のチームの試合と同じ日の第1試合を第2試合の両チームが、第2試合を第1試合の両チームが担当する。
- ・各チームの運営委員・審判員は、試合開始時間20分前に会場に集合し、お互いに協力しながら試合の準備をするとともに、試合終了後は後片付けを行なう。

◇運営委員・審判員の職務

- ・試合開始時間20分前に集合して会場の準備をする。（遅刻には前述のペナルティーがあります。）

①会場の準備

- ・ベース（1塁ベースはダブルのもの。）
- ・ライン引き（フェアライン、バッターボックス等）
- ・プレート、ウェーティングサークル等

②オーダー表を両チームに配布し、5分前には提出させる。

③試合の結果を「結果表」に記入する。

④試合に必要な書類、ヘルメット・レガース等の道具は各会場それぞれに置いてあります。
準備時に取りに行き、終了後に必ず返却すること。

※試合結果表とオーダー表を必ず忘れないように提出すること！

◇雨天時の決定

- ・雨天やその他特別の事情によって試合ができるかどうかかわからない場合は、午後7時に会場において、責任者（運営委員）で協議の上、決定する。また、中止の場合は順延とする。

ライングループ又は飛騨スポーツ協会ホームページにて雨天順延等の情報提供を行います。

（前日の結果と次回の試合予定・雨天順延のお知らせ）

◇棄権

- ・棄権の場合は、①事務局（飛騨市スポーツ協会）②対戦チームの運営委員、③④同じコートでの第1試合、もしくは第2試合のチームの運営委員（2チーム）の、合計4か所に責任を持ってご連絡下さい。

・棄権した場合でも同じコートの第1試合、又は第2試合の審判及び運営は必ず行うこと。

◇その他

- ・試合における傷害の保障は、**主催者側で掛ける保険以上の責任は負わない。**

（オーダー表の記入漏れがないように徹底し、審判は必ず試合結果表とともに道具入れボックスに入

てください。) 野球大会同様、4枚複写とします。(両チーム2枚、主審1枚、BOX行き1枚)

- ・負傷者発生の場合、救急箱を活用して応急処置し、病院等で診察を受けるなど適宜判断・対応をお願いします。その際に備え付けの傷害事故報告書に必要事項を記入し、飛騨市教育委員会へ連絡（FAX送信可）してください。
- ・3位決定戦は行ないません。

3. その他留意事項

- ◆試合球ナイガイ3号を主催者にて準備しますが、紛失した場合そのチームが補充してください。
- ◆ゼッケン（ヴィブス）又はユニフォームは、各チームにてご準備下さい。
- ◆ソフト用スパイクは認めるが、金属製スパイクは禁止。（サッカー用は可。）
- ◆時計、アクセサリなど傷害の原因となるようなものは、着用しないこと。
- ◆捕手は必ずマスクを使用し、女子はプロテクターも着用する。
- ◆服装は運動のできる軽快なものとし、帽子（女子は免除）・攻撃側はヘルメットを必ず着用すること。
- ◆選手ならびに応援団はフェアプレーに終始し、下品なヤジは厳に慎むこと。また審判、運営委員も注意をすること。目に余る場合には退場を命ずる場合がある。
- ◆会場は公共のものなので、ゴミ・空カン・タバコの後始末はチームでしっかり行うこと。
会場にゴミ箱はありません！
- ◆大会は参加する皆さんの「自主運営」で行なうので、トラブル等については民主的に解決し、楽しい大会となるように心がけること。
- ◆車の駐車は駐車場だけとし、道路には絶対駐車しないこと。
- ◆試合中は携帯電話の電源を切っておくこと。（試合中は使用禁止）
- ◆飲酒者の来場は厳禁する。
- ◆飛騨市スポーツ協会 HP 用・記録報告用 写真の撮影を致します。撮影にご協力頂けない方は事前に申し出て下さい。
皆様のご協力をお願いいたします。

問合せ先：飛騨市ソフトボール協会

神岡担当：葛谷 090-5039-4516

古川担当：神出 090-8862-4776

飛騨市民ソフトボール大会事務局（古川住設内）FAX 0577-73-6739

飛騨市スポーツ協会 FAX 0578-82-0240